



「コンナトキ」

どうする、緑内障



長期管理が求められる緑内障診療では、極めて多くの判断が必要となり、先生方も悩まれる場面が多いのではないのでしょうか？今回は先生方が日常診療の中で直面される「コンナトキ」について取り上げたいと思います。

まず1つ目の「治療開始のコンナトキ」では、PPGを含む早期緑内障の診断や治療において押さえておきたいポイントについて内藤先生にご講演いただきます。

2つ目の「継続治療のコンナトキ」では、スタートした緑内障治療を見直すタイミングで疑うべきポイントや治療のアプローチについて中元先生にご講演いただきます。

本セミナーの内容が臨床現場における治療方針の検討の際の一助となり、その結果、患者さんの生涯に渡るQOVが守られることを期待しています。

座長



稲谷 大 先生
(福井大学)

演者1

治療開始の コンナトキ

内藤 知子 先生
(グレース眼科クリニック)



演者2

継続治療の コンナトキ

中元 兼二 先生
(日本医科大学)

